

公民館貫井北分館 若者コーナーへようこそ！
●今月のテーマ● 「**伝統**」



小金井で守られている伝統を探してみました。一つ目は、江戸東京野菜。江戸時代、野菜の産地だったこともあり、今でも伝統野菜として育てられています。二つ目は、小金井囃子や貫井囃子など郷土芸能。ほかにも、家庭や学校、町内で今も受け継いでいること、これから受け継がれていることを若者だけでなく、きたまちセンターの職員にも聞いてみました。

最近ではラインやメールで済ませてしまう人が多いですが、友人からもらう年賀状は毎年の楽しみです。あまり会わない友人や恩人ともいつまでも繋がることのできるこの伝統は無くなって欲しくないですね。

(E.S.さん 22歳)

毎年元旦には親戚で集まってお節料理を食べます。親戚の方とワイワイしながら日本の伝統であるお節料理を食べると、新年が始まったことをしみじみと実感します。親戚との集まりなど、昔からずっと続いていることをこれからも大切にしていきたいと思えます。

(H.T.さん 21歳)

きたまちセンターの良き伝統、それはこれから何十年か経っても何となく継承される「何か」かな。その「伝統」は、皆さんが楽しくこだわっている「何か」でしょうね。それが「KITAMACHIユース」だと楽しいね。

(M.H.さん 60代)

「伝統」ね…
成人式、
百人一首、
あと何だろう…



竹馬は平安時代にはすでに子どもの遊びとして用いられていたようですが、正月でもその光景を見ることはほとんどありません。下町の幼少時代、多くの友と竹馬で遊んだ私にはとても残念なことです。人間関係が複雑になっている今、改めて「竹馬の友」の意味を考えさせられた新春でした。

(A.K.さん 60代)

二十四節気のひとつ、「冬至」を大切な伝統として伝えていきたいです。冬至は風習、民族、地理、天文学にまで様々な分野に広く関係します。冬至の奥の深さについて、興味のある分野から、ぜひ調べてみませんか？

(K.M.さん 40代)

募集中

平成26年度 公民館貫井北分館 若者コーナー 青少年の生涯学習

きたまちキッチン
-若者クッキング編-

パティシエールが、本格的なのに、簡単なスイーツの作り方を教えます。



場 所 公民館貫井北分館 生活室 A・B
定 員 16人(先着申込順)
対 象 市内在住・在勤・在学の中中学生から25歳くらいまでの方
持ち物 三角巾、エプロン、マスク、手ふきタオル、台ふきん、食器用ふきん
参加費 材料費各回500円/人
申 込 1月16日(金)から電話、Eメール、または直接貫井北分館へ
Eメール: kO20415@bz04.plala.or.jp

2月8日(日)
午後2時から4時



- 誰でも簡単にできる
トリュフチョコ
- 可愛いデコレーションの
カップケーキ

講師: 池田絢菜さん
(パティシエール)

2月15日(日)
午後2時から4時



- 牛乳からつくるカッテージチーズで、
- 苺のレアチーズケーキ
- りんご西洋梨のカナッペ

講師: 池田絢菜さん
(パティシエール)
原 夕子さん
(ふる里同好会代表)

開催中

若者コーナー「みんなの声」開催中!

若者コーナーを利用しているみなさんが、公民館が「こうだったらいいなあ」とか、「こんなことがあった」など、みなさんの思いを「みんなの声」として募集中です。

若者コーナー自主グループ「Co-Labo」のメンバーが出来る範囲でお答えします。真面目だけど温かくユーモアがあるコメントも楽しめます♪

実施期間 1月9日(金)～2月28日(土)



予告

誰でも簡単に踊れる「きたまちリズムダンス講座」

日時 3月1日(日) 午前10時から午後3時
講師 オーシャンブルー(JAZZからタップなどを取り入れたコラボレーションダンスユニット)
小金井市在住でダンサー、オーシャンブルーのオミ(濱武正臣さん)・ナオ(屋比久直樹さん)が、楽しくわかりやすく教えてくれます♪詳しくは次回2月15日号で!

